

「2市1町 おトクなクーポンdeグルメ旅」が始まります！

パーキングエリア

泉大津PA発、

周遊企画で地域の活性化を

「阪神高速おでかけパス」など、高速道路の通行料金をおトクに設定し、レジャーや買い物などを楽しんでいただく取り組みを行ってきた阪神高速。

このたび、地域活性化に注力した新たな試みとして「2市1町 おトクなクーポンdeグルメ旅」を阪神高速沿線の高石市・泉大津市・忠岡町とタッグを組み、実施します。詳しい内容をご紹介します。

1 どのようなクーポン券なの？

高石市、泉大津市、忠岡町(2市1町)のエリアにおいて、飲食やテイクアウトがおトクに利用できるクーポン券で、金券として使えるものです。1個500円のクーポンBOXを購入いただくと、箱の中に確実に1,000円分以上(1,000円、2,000円、3,000円のいずれか)のクーポン券、2市1町のご当地キャラクターをあしらったキーホルダー1点、泉大津PA(海側)3階売店で使用できる商品引換券(指定のペットボトル飲料)が入っています。

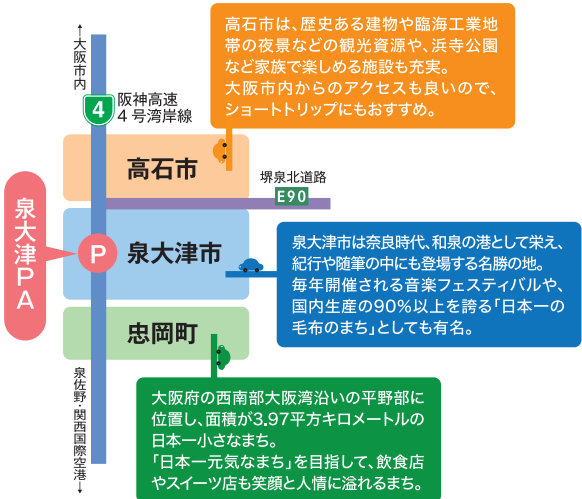


クーポン券は2市1町のエリア内38店舗で使うことができます。いずれも美味しいスイーツやお洒落なカフェ、話題のベーカリー、本格中華、和食、洋食など地元の実力店ばかり。とっておきのメニューや自慢の一品をお楽しみいただけます。

2 なぜ、2市1町なの？

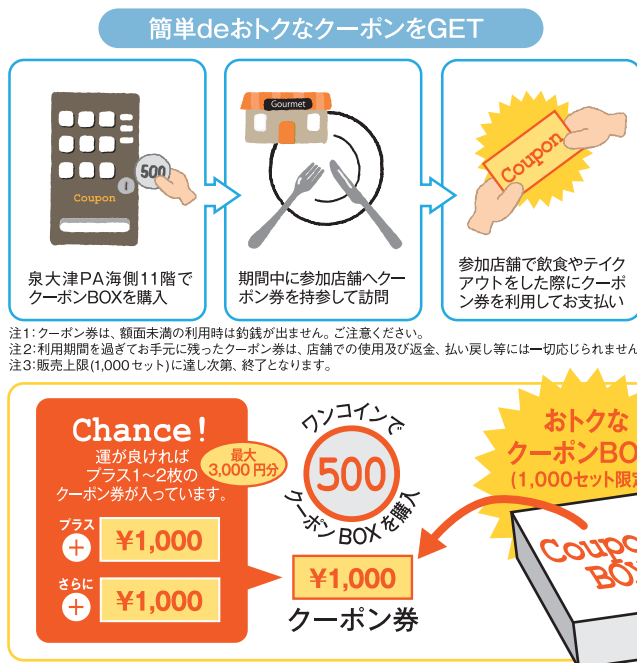
昨年11月、阪神高速は高石市、泉大津市、忠岡町と地域の活性化や阪神高速のPA等のサービス向上・利用促進等を目的とした協定を締結。共催イベントとして[泉大津PA EXPO 2024 オータムフェスティバル～高石市・泉大津市・忠岡町～]を開催するなど、地域と連携した取り組みを積み重ね、今回の周遊企画が誕生しました。

臨海工業地帯の夜景が人気スポットの高石市。日本一の毛布のまち泉大津市。日本一小さなまち忠岡町。グルメだけでなく観光スポットも魅力の2市1町にクーポンを持って出かけください。



3 クーポン券の魅力とは？

このクーポン券の魅力はなんといっても購入金額を上回るおトク感です。ワンコインで千円分のクーポン券が獲得できるだけでなく、運が良ければ、さらにプラス1～2枚(最大3,000円分)のクーポン券が当たるチャンスも！クーポン券を手し、普段より贅沢な飲食やテイクアウトを楽しんでみてはどうでしょうか。また、同封のオリジナルグッズは今回の企画のために製作した超レアな特典です。期待感やワクワク感も味わえるでしょう。



4 クーポン券はどこで手に入るの？

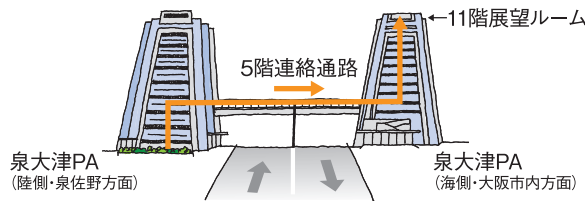
泉大津PA(海側/大阪市内方面)11階展望ルーム*の専用自販機でお求めいただけます。2市1町の観光PRや38店舗の情報に関するパンフレットもご用意しています。

この展望ルームは「新日本三大夜景・夜景100選」に選ばれ、晴れていれば金剛山や生駒山、明石海峡大橋などがくっきり見渡せます。休憩用ソファやマッサージチェア、ご当地ものなどさまざまな自販機がお楽しみいただけるほか、キッズスペースなども備えています。

※泉大津パーキングエリア(海側/上り線)11階展望ルーム:朝6時～夜10時(年中無休)営業



泉大津PA(陸側/泉佐野方面)に駐車する場合は、5階連絡通路より徒歩にて、販売場所の11階展望ルームへアクセスできます。運転の休憩を兼ね、お気軽にお立ち寄りください。



クーポン券の販売期間
2025年7月4日(金)～8月31日(日)

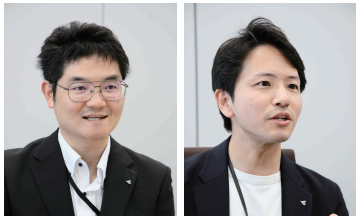
クーポン券の使用期間
2025年7月4日(金)～9月30日(火)

2市1町 おトクなクーポンdeグルメ旅
詳しくはこちらから

阪神高速は地域の持続的な発展に貢献します

今、地方だけでなく、関西都市圏においても人口が緩やかに減少している地域があり、地域社会を持続的に発展させる必要性が高まっています。今回の取り組みは交流人口を増やすきっかけとして、地域外のクルマ移動の方々に直接アプローチ可能な高速道路事業者だからこそ実施できる、意義深い企画だと自負しています。

阪神高速は、今回の取り組みを機に、他の沿線地域でも同様の企画を通じて、自治体や地域事業者の皆さまと共創の輪を広げていき、これからも、地域の持続的な発展につながる取り組みを行ってまいります。



阪神高速道路株式会社 事業開発部
写真左より/プロジェクトマネージャー 井原 圭一
主任 宮崎 隆之